語句説明

ACAI（自動精度向上機能）

Automatic Counting Accuracy Improvementの略
計量物の単位質量のばらつきによって生じる誤差を自動的に補正する機能。
より高精度の計数が可能。

BCD

二進化十進数。2進数表示のものを10進数で表示。

BCD出力

桁ごとに数値を外部機器に出力する機能。
主にPLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）との接続に多く使用される。
例）　　1　2　4　　8　　1　2　4　8
数値 35⇒（ON、ON、OFF、OFF）（ON、OFF、ON、OFF）で出力されます。
　　1＋2＝3　　1　＋　4＝5

CC-Link

制御と情報を同時に扱える高速フィールドネットワーク。
規格では伝送速度10Mbpsの高速通信時においても、100mの伝送距離と最大64局に対応する。
なお、AD-8923-CCでCC-Linkネットワークを構成する場合は、最大42局（台）。

GAP Good Agricultural Practiceの略

農業生産工程管理のこと。
農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動。

GLP Good Laboratory Practiceの略

化学物質に対する各種安全性試験検査の精度確保確認のための
標準作業手順法。

GMP Good Manufacturing Practiceの略

薬事法に基づいて厚生労働大臣が定めた、医薬品等の製造における
品質管理基準。

GCP Good Clinical Practiceの略

被験者の人権と安全性の確保、臨床試験のデータの信頼性の確保をはかり、適正な臨床試験が実施されることを目的として定められた法律。

IP65

IP規格とは、国際電気標準会議（IEC）が定めた電機機器内への異物や水の浸入に対する保護規格。
IPの後の2桁の数字で第1記号（左側の数字）は固体異物に対する保護等級を意味し（0～6で、6が最高）、第2記号（右側の数字）は水の浸入に対する保護等級（0～8で、8が最高）を表現。ちなみにIP65の場合、第1記号6は、粉塵が内部に侵入しないこと、第2記号5は、いかなる方向からの水の噴流によっても有害な影響を受けないことを意味している。

IP67

防塵性能・防水性能に関する保護等級。
固形異物に対しては粉塵が内部に侵入しないこと。
水に対しては規定の圧力、時間で水中に没しても水が浸入しない。
（水深1 mに30分間）

IP68

防塵性能・防水性能に関する保護等級。
固形異物に対しては粉塵が内部に侵入しないこと。
水に対しては製造者によって規定される条件に従って、連続的に水中に置かれる場合に適する。 原則として完全密閉構造である。

IP69K

ドイツ工業規格（Deutsche Industrie Normen、略称DIN）のDIN 40050 PART9にて規定されている保護構造に関する等級。
固形異物に対しては粉塵が内部に侵入しないこと。
水に対しては高温、高水圧、スチームジェット洗浄の環境下でも有害な影響を受けないこと。※
※指定された形状のフラットジェットノズルから10～15 cmの距離で、80 ℃の湯を80～100 bar(バール)の水圧で放水。水量は毎分14～16 L。放水の方向は本体を水平方向に0度・30度・60度・90度の角度回転させながら実施。

LAN対応

LAN（Local Area Network）と呼ばれるネットワーク上のパソコンと双方向通信を行い、複数の天秤のデータを1台のパソコンに取り込むことが可能となる。（イーサネット・インタフェースが必要）

PLC Programmable Logic Controlerの略

シーケンス制御をするコントローラのこと。
入力機器（センサやスイッチなど）からの入力信号を入力回路で取り込み、あらかじめプログラムされた条件に従い出力回路をON/OFFすることで、出力機器を自由に制御することが可能。

RS-232Cインタフェース

パソコンと計量器等を接続するシリアル通信方式のインタフェース。
シリアルボードとも呼ばれる。

USB Universal Serial Busの略

共通のコネクタでさまざまな周辺機器を接続することが可能なインタフェース規格。Hubと呼ばれる分岐点を追加することで最大127個の機器を接続でき、Plug & Playで機器を認識できるホットプラグに対応。

WinCT

天びんや台はかりの計量データをパソコンに取り込むために作成したプログラムソフトウェア。テキスト形式でデータを取り込んだり、市販のアプリケーションソフトのワークシート上に直接データを取り込んだり、グラフ化することが可能。

WinCT for Wireless (ZigBee)

エー・アンド・デイ標準フォーマットで出力される天びん・はかりのRS-232Cインタフェースにワイヤレス通信端末を接続することにより、測定したデータのパソコンへの取り込み、保存やデータ解析が可能。

WinCT-Plus

複数のRS-232Cポートに直接接続、または"RS-232C-Ethernetコンバータ"を介してLANで接続してデータ収集を行う。
RS-232Cポートによる接続と、LAN接続を同時に使用することも可能。
1台のコンピュータで複数台の計量機器のデータ収集が可能。

あ

アルキメデスの原理

流体中にある物体は、重力と逆向きに、物体を周囲の流体で置き換えた時の、その流体部分に働く重力と等しい大きさの浮力を受ける。

イーサネット・インタフェース

LAN上のパソコンと双方向通信を行う為の規格で、複数の天秤のデータを1台のパソコンに取り込むことが可能。付属の専用通信ソフトWinCT-Plusにより、1台のパソコンでLANやRS-232Cで接続した複数の計量器のデータ収集が可能。また、コマンドにより計量器のコントロールもできる。

インタフェース

通信を行う際の物理的なコネクタ形状や、信号の送受信の方法（プロトコル）などを決めたもの。 シリアル通信とパラレル通信がある。

オートパワーオフ

電源がオンの状態で一定時間動作をしないと、自動的に表示をオフとする機能。
バッテリの消費を抑えることが可能。

オートパワーオン

ACアダプタから電源を投入したとき、「ON：OFF」キーを押さなくても自動的に計量表示になる設定。 天びんを自動機器に組み込んでいる場合などに使用。

詳しくは……www.aandd.co.jp　語句説明ページ：p100～p101